

## 自治体財政の厳しさを受けて

**問** 平成31年度市政運営にあたり重要視すべき課題は。

**答** 1つ目は、教育の充実で、グローバル化に対応した英語教育やICTの活用を図ること。確かな学力の定着と考える力の養成に取り組みたい。2つ目は、外国人技能労働者の受け入れに伴い、今後増加することが予測されるため、日本人市民と外国人市民が認め合い、暮らしやすいまちづくりに向けた体制を整えたい。3つ目は、高齢化への対応として市民の誰もが年齢を重ねても住みなれた地域で元気に暮らすことができる環境づくりが必要であり、コミュニティセンターを中心とした市民主体の健康づくりを進めたい。4つ目は、AいやIoTなど第4次産業革命に伴う中小企業へのイノベーションの促進や、農業・観光・商業などそれぞれの分野が連携し、地域の持続的発展を支える強い経済基盤を構築したい。以上の内容を盛り込んだ来年度の予算編成をしていきたい。

## 子育て世代への支援

**問** リカレント教育を推進し女性の就職を応援する考えはあるか。

**答** 女性の社会進出のためのリカレント教育を推進することは、静岡理工科大学にとっても価値のある内容だと考える。本市も同じ目標を目指し努力していきたい。

**問** 家庭や地域の育児力向上の取り組みについての課題は。

**答** 核家族化の進行、母親の就業率の高まり、子育て世帯の孤立化等、家庭における教育力が困難になっている。家庭の教育力向上や、地域で子育てをする環境づくりが重要であり、その向上が課題だと認識している。

## 防災減災対策

**問** 避難所でのバリアフリーはどの程度進んでいるか。

**答** 63避難所のうち段階解消が約65%。今後は、施設建設や大

規模改修時に設置管理者と設置への協議を行っていききたい。

## 平成31年度予算編成

**問** 消費税引き上げによる市の財政への影響は。

**答** 税額が2%上がると交付金の額も約16億円から約21億円となる見込みだが、交付金が増えて普通交付税がその分減る。具体的な数字の試算はまだできていない。



バリアフリー化が進む浅羽東コミュニティセンター

## その他の質問項目

- ・ 成長するまちづくり
- ・ 公民連携の推進に向けて等

## 代表質問の質問時間

代表質問の質問時間は、会派の人数によって異なります。

### 1会派あたり 20分 + (会派の人数×5分)

|         |     |   |         |   |     |
|---------|-----|---|---------|---|-----|
| 新生ふくろい  | 20分 | + | (2人×5分) | = | 30分 |
| 自民公明クラブ | 20分 | + | (8人×5分) | = | 60分 |
| 日本共産党   | 20分 | + | (2人×5分) | = | 30分 |
| 緑風会     | 20分 | + | (6人×5分) | = | 50分 |